

No.	項目	ご意見・ご要望等	市からの説明
1	避難経路について	国道45号線沿いにもう1本避難路を作ってみてはどうか。	担当課と対応を検討します。
2	避難訓練について	11月に矢作で実施した避難所開設訓練を長部でできないか。	1年に1回の避難訓練で各地区を回っていきたいと思います。コミュニティセンターの役員の方々とご相談させていただきます。
3	展望台について	長部の展望台のところから松の種が飛んでそこから松が育っていくと森林みたいになるかと思いますが、その活用についてどのように考えているか。	利用計画はまだ決まっていないため、引き続き担当課と対応を検討します。
4	道路について	暴風の度に枯れ葉の片づけをしなくてはいけないという要望書を昨年提出したが、対策が検討されていないように思える。	担当課と対応を検討します。
5	施設の利活用について	旧気仙小学校及び旧長部保育所の今後の活用方法についての検討状況をお聞かせください。	旧気仙小学校は現在美術館構想の候補の一つとなっています。結論が出ましたらまたお知らせいたします。旧長部保育所は解体に向けて検討を進めており、土地については今後コミュニティ推進協議会の方々とご相談させていただく予定です。
6	地域交付金について	地域交付金は来年度以降どうなりますか。	来年度も交付予定です。
7	避難経路について	避難塔の建設をご検討いただきたい。	避難塔については本市でも検討したものの、その高さ以上の津波が来るとも想定されるため、それよりも道路を拡幅し、避難路を整備しようという結論になりました。そのため、ほかの自治体の動きも見ながら慎重に進めてまいりたいと思います。
8	土地活用について	市内で敷地や道路の問題で様々な制約があり、家を建てられない方が多くいるので、都市計画区域の指定を解除してみてもどうか。	担当課と対応を検討しますが、建築に際しての接道要件等については個別にご相談願います。
9	市長公約について	市長公約の現在の進捗状況について教えてください。	農林水産業の生産額倍増について、農業では新規就業者の支援が進んでいないが、林業では森林クレジット制度を導入し、企業からの資金で森林管理と林業振興を図る計画です。また、森林環境譲与税など新しい財源を活用する予定です。 水産業では、高水温の影響でイシガケ貝やホタテが厳しい状況にあるが、研究機関や国と連携して対策を講じるとしています。ニッスイが広田湾で行うサーモン養殖が順調に進めば、生産額は倍増する見込みです。さらに、気仙川の鮭孵化場をサーモン養殖の稚魚育成場所として活用し、大きなビジネスの可能性を見込んでいます。 大学誘致については、IT系企業の事務所を陸前高田に設置し、関連する大学や専門学校の誘致を検討中です。また、環境省の脱炭素先行地域として、太陽光発電や水力発電、海藻によるCO2吸収などの取り組みを進めています。 新規就業者1000名の創出については、ニッスイやIT企業の誘致を通じて進めており、正社員の雇用を目指しています。企業誘致に関しては、具体的な企業名はまだ公表できませんが、少しずつ進めている状況です。
10	施設の利活用について	長部コミュニティセンターの老朽化への対応として旧長部小学校の校庭に新しいコミュニティセンターの建設をご検討をお願いします。	他の地区の状況を確認しながら庁内で検討します。
11	施設の利活用について	市で収集復元した美術品の保管、展示場所として現在の長部コミュニティセンターを活用してみてもどうか。	担当課等と検討します。
12	地区の現在について	長部地区には唯一公共施設がない。そこで、旧矢作小学校跡地の利活用と同様に、公共施設を集合エリアをの中に設置するのはどうか。	庁内で検討します。
13	美術館構想について	美術館構想の施設の選考基準は何か。	設備的に駐車場なども含めてお客様をお迎えできるかどうかというところが基準になります。また、保存になるので紫外線や湿度管理の部分も基準になります。

14	市内の小売店について	いわゆる「買い物弱者」対策について市長のご意見を伺いたい。	民間事業者と協力しながら解決策を模索しています。具体的には、通信販売や生協の利用を促進し、品目や地域の拡大を検討しています。また、ふるさとタクシーやデマンド交通などの移動手段を改善し、高齢者や障害者の移動を支援する方針です。 さらに、自動運転技術の導入を視野に入れ、国内の規制緩和を国会議員に働きかけています。陸前高田市での実証実験も提案し、交通手段の利便性向上を目指しています。
15	市政懇談会の回答について	市政懇談会の回答などは公開する予定はあるのでしょうか。	公開する方向で検討します。